

海岸保全施設の被害状況等を確認するため、1月22日に海岸の専門家3名を現地に派遣した。  
(計3人日)



護岸の波返工の転倒状況を確認



津波による侵食の状況を確認

現地調査の結果、護岸の天端被覆工の沈下、波返工の転倒・流失が確認された。また、地震動による護岸のひび割れやずれが発生し、津波による表土の侵食が見られた。

今後、関係機関と情報を共有し、被災メカニズムの解明、応急復旧等に対する助言を行う。



護岸の波返工の流失状況を確認



護岸の天端被覆工の沈下状況を確認



護岸の天端被覆工のひび割れとずれ